

平成24年度 羽生実業高等学校 運営経費計算書について

1. 目的

厳しい財政状況の下で、質の高い教育活動を進めていくためには、限られた財源を効果的に活用する必要があります。そのために運営経費計算書はコスト意識をもって学校を運営する上で、財務情報を職員・学校関係者が共有することを目的としています。また、県立学校における教育サービスと負担を公表することで、学校への信頼を高め地域、保護者との連携を進めるものです。

2. 概要

○ 運営経費総額について

- 羽生実業高等学校における支出の総額は 約 5億6,224万円 です。
- 支出総額のうち 約 91% は教員や職員の人件費です。
- 人件費以外の経費は 約 5,111 万円 であり、支出総額のうち 約 9% を占めています。
- 人件費を除いた経費のうち、授業や特別活動などに要した経費は 約 31% を占めています。
- その他、人件費を除いた経費のうち光熱水費が 約 31% を占めており、さらに施設設備維持管理費が 約 23% を占めています。

○ 生徒一人あたりの経費について

- 生徒一人あたりの経費は全日制で 841,675円 であり、全校平均を100とした場合 131.3 になります。(グラフ1)

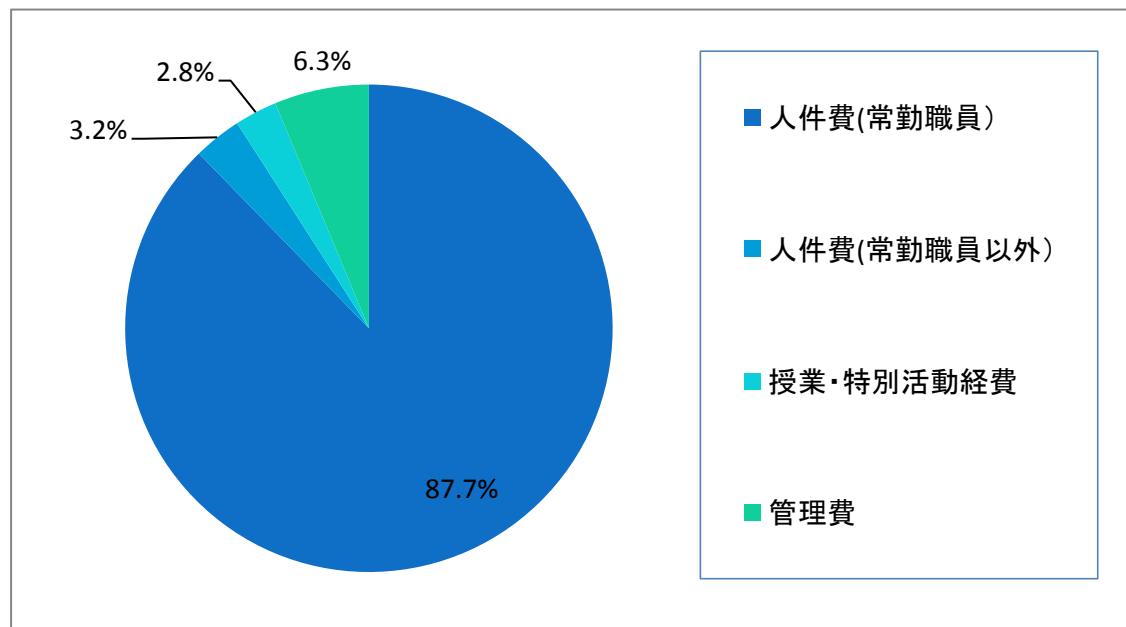
○ 固定資産等について

- また、固定資産等は、土地の評価額と建物の残存価格を合わせて 15億5,588万円 になります。

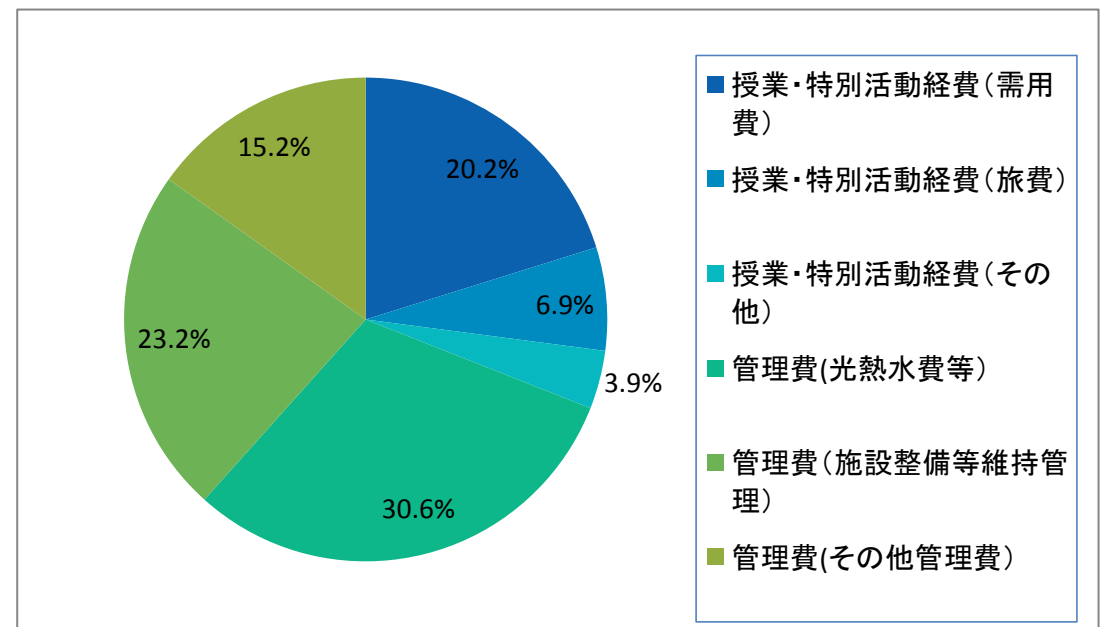
3. 本校の特徴・取り組み

- 実業高校として、園芸科・農業経済科・商業科・情報処理科・ビジネス会計科からなっており、「地域に根ざし、社会に有為な産業人を育成する学校」を目指して、教育活動を進めています。
- 羽生市民プラザ内にスクールショップ「夢実ガーデン羽実屋」を開設し、園芸科の生徒が栽培した野菜・草花・果樹等を、生徒が中心となって販売することにより、農業の実践的教育を行っています。
- オンラインショッピングモール「羽実まなびや」を開設し、生徒が実際の電子商取引の運営に取り組み、専門的な知識、技術を習得する商業の実践的教育を行っています。

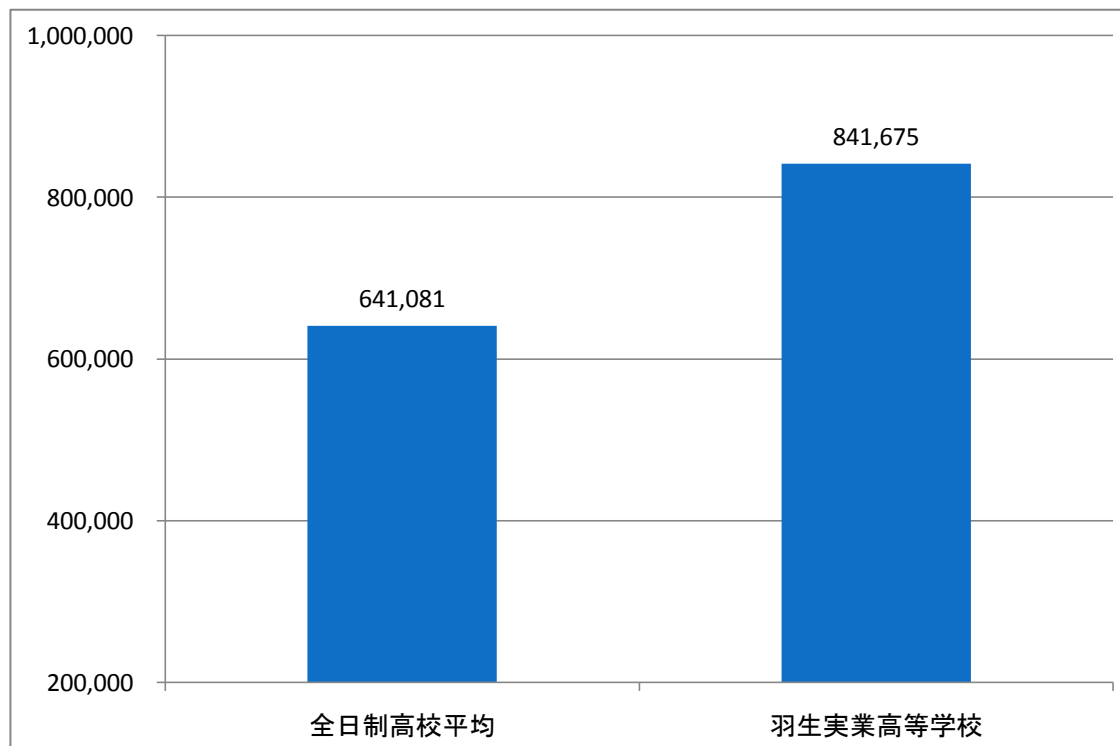
○ 表1(総支出の構成比)



○表2(人件費を除いた支出項目)

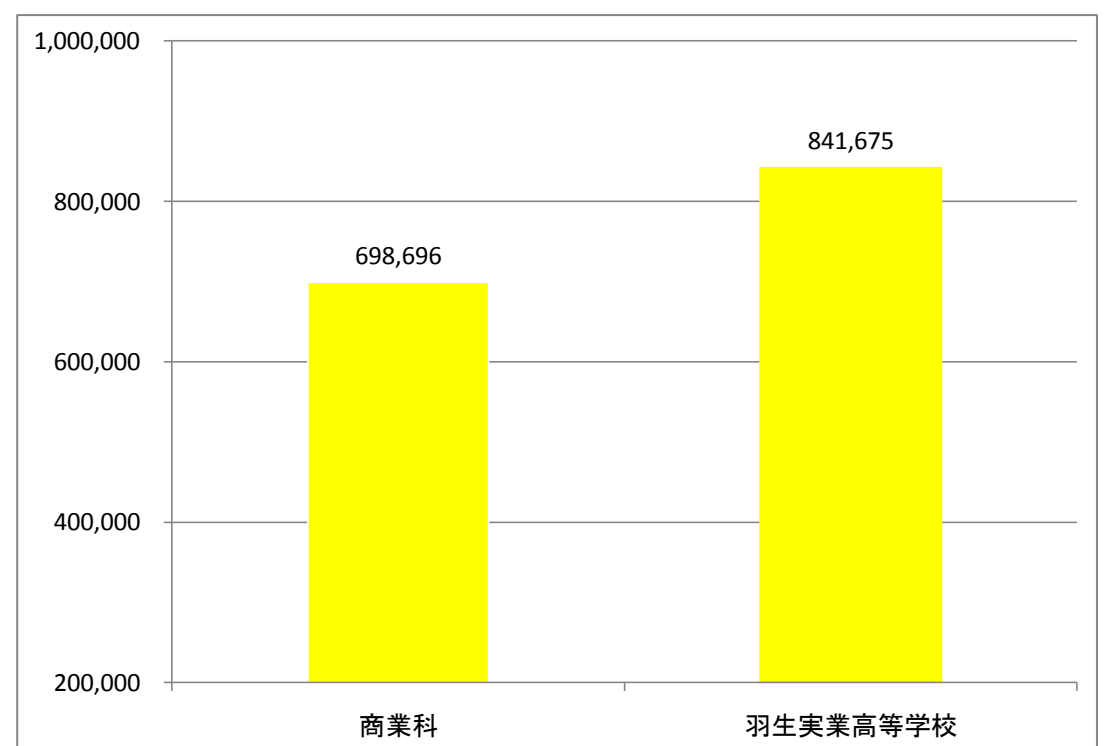


○グラフ1 生徒一人あたり経費 全日制高校平均との比較



※ 全日制高校平均=全日制高校における学校支出額/全日制高校生徒数

○グラフ2 生徒一人あたり経費 同学科の高校平均との比較



※ 商業科高校平均=商業科高校における学校支出額/商業科高校生徒数